

外部意見確認の意向調査結果（審議会委員からいただいた回答）

【審議会での意見聴取】

対 象 者
市外から転入して起業した方
若手起業家
大学生
市外から転入した子育て世代
アクティブシニアの方
保育士や介護業務に当たっている方
都市計画や観光開発を専門とした学識者
伝統的建造物の活用のための不動産と活用者とのマッチングシステムの先進自治体担当者

質問内容（趣旨）
生活上の困りごとを抱える市民への支援に、若者が積極的に参加するには、どのような仕組みづくりが有効か
小樽に住むメリット、デメリットや改善を要する点は何か
暮らし続けたいまちにするには、どのような視点や要素が必要か
歴史的建造物の保全や活用を考えるにあたり、学校教育を含めて何が必要か
今後の建造物をどのように構成していくべきなのか
国の伝統的建造物群保存地区の制度について、どのように活用すべきか
伝統的建造物の活用のための不動産と活用者とのマッチングシステムについて、どのように運用されているのか

【アンケート調査による意識把握】

対 象 者
20代前半

質問内容（趣旨）
小樽での生活において、暮らしやすさ、暮らしにくさを感じているはことは何か
将来的な居住場所を考える際に、重視することは何か
将来も小樽で暮らしていけると感じているか
小樽で家庭を維持していくための仕事は豊富にあると感じているか
小樽にはどのような産業が必要と考えるか